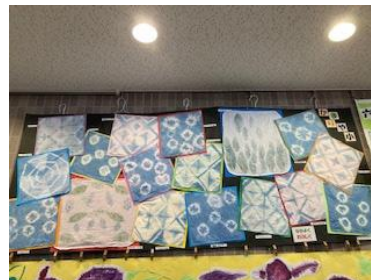


師走の学校

18日(月)、いきいきセンターで行われている「あすなろ展」に、4組のみなさんと一緒に行ってきました。金沢区内の小学校の、個別支援学級のみなさんの作品展です。

どの学校の作品も彩り豊か、形もバラエティに富んで、見ごたえがありました。釜利谷小学校は、講師の先生をお招きしてみんなで取り組んだ、藍染めの作品を飾っていました。

4組のみなさんは、行き帰りの歩き方や鑑賞のマナーよく、立派な態度で出かけてくることができました。



19日(火)には、花ボランティアの方々が花壇の世話をしてくださり、図書ボランティアの方々は図書館の整備をしてくださりました。

また小さな音楽会の方々が、打楽器で2年生の手作り楽器と一緒にコラボ演奏をしてくださりました。2年生はノリノリで自作の打楽器を叩いて、まさに音を楽しむ「音楽」をボランティアのみなさんと体現していました。中休みには打楽器アンサンブルの演奏をしてくださり、希望の人たちが鑑賞しました。花ボランティアのみなさんも鑑賞して行かれました。

そのころ3年生は、学区の鈴木農園さんに社会科見学にお邪魔していました。大根の収穫体験をさせていただき、おみやげに1人1本ずついただきました。



19、20日の2日間、助産師をされている本校の保護者の方を講師に招いて、4、5年生が「命の授業」を行いました。お母さんのおなかの中で命が生まれ、出産により誕生するまでを学習しました。スライドを見ながら話を聞く中で子どもたちには、自分自身もこのようにして生まれてきたのだと驚き、「自分ごと」ととらえている感がありました。赤ちゃん人形を抱いたり妊婦体験をしたりして、実感をもって命の重みを感じることができたようでした。

